

特色あるふるさと教育事例

| | | | |
|-----|-------------|-----------|----------------------|
| 学校名 | 吉賀町立 六日市小学校 | | |
| 学年 | 主な教科等 | 主に関わる単元名 | ふるさと教育の視点 |
| 3 | 総合 | 896プロジェクト | ふるさとに愛着をもち、貢献する意欲を育む |

1 特色ある取組の概要

吉賀町に伝わるやくろ鹿伝説をやくろ鹿に関係する地域講師から話を聞いたり、関係する場所を巡ったり、本を読んだりして調べた。その後、やくろ鹿をPRする活動を行った。劇、キャラクター・キーホルダー・ポスター・CM作製等を行い、校内や保育所、地域に向けて発信した。

2 各校のふるさと教育のねらいを達成するための授業（活動）のポイント（工夫）

やくろ鹿伝説に関係する団体（「やくろ太鼓」「やくろ鹿から吉賀を知る会」「抜月神楽」）や町内を基点に活動するデザイナー等、多くの地域の大人と関わらせた。

特に、「やくろ鹿から吉賀を知る会」のメンバーとの関わりが、児童のやくろ鹿を広めようという課題意識を高めるポイントとなった。

3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身についたか等）

単元後にとった児童アンケートの記述によると、「考える力」「伝える力」「やりぬく力」「友達と協力する力」が身についた。「もっとやくろ鹿を広めたい」「もう少しできることがあると思う」等、単元後も課題意識を継続して持っている児童も見られた。

PRする方法を自分達で考え、実際に実行したことで、達成感・自己有用感を得た児童が多く見られた。児童の姿から、地域の大人達と関わりながらやくろ鹿を知り、PRする活動を通して、ふるさとへの愛着をもち、貢献しようとする意欲を育むことができた。

（六日市保育所でのPR活動）



（デザイナーと協力して作成したキーホルダー）

